

# 第31回院内学術研究発表会

平成31年 1月24・25日

## 1. 運転再開を希望する急性期高次脳機能障害患者に対する作業療法の関わりと当院の対応の現状

リハビリテーション技術課

○堀川 晃義 井上 紗希  
岡 智子 大道 克己  
大島 良太 土屋 葉  
西村 暁子 岡田 祥弥  
行山 頌人 井上 貴博  
六山 梓 川合 寛  
山上 遼 中野 朋子  
沼田 梨奈 恵戸 直樹  
森本 洋史 中島 正博  
西野 陽子 藤本 智久  
皮居 達彦

リハビリテーション科

松本瑠以子 田中 正道

本邦における高齢者の自動車運転事故への対応として、75歳以上の高齢者では免許更新の際、講習予備検査が導入され、認知症のスクリーニングが実施されている。一方、高次脳機能障害者の運転適性に関する判断基準はなく、医療者側の統一した見解もないため、医療現場での運転の可否について難渋することが多い。

脳血管障害急性期では76%が注意障害、78%が記憶障害、35%が失語症、43%が失行症を有し、通院時期に発症頻度は半減しているものの残存していることが報告されている。しかし、軽症者において、比較的ケアが行き届き、生体動作が限られる病院生活場面では、あきらかな高次脳機能障害は目立たず症状に気づきにくい。

我々作業療法士は、急性期からこれらの症状

の有無や程度を評価し、介入を行っている。今回、急性期に軽度高次脳機能障害を認めた患者への関わりを通して、運転再開を希望する脳血管障害患者への当院の対応の現状について報告する。

## 2. 患者満足度向上に向けて

～栄養課プロジェクトチームの取り組み～

栄養課

○井原 康行 本庄 規宏  
岡本 眞弥 吉井 基博  
穂苅 直輝 早瀬 寛子  
小田 博之 武田 成喜  
他栄養課スタッフ

栄養課では患者満足度の向上を目指し、2018年1月から5つのプロジェクトチームを立ち上げた。調理師全員が分担をしてチームメンバーとなりチームリーダーの下、各チームがそれぞれ目標を掲げ（①衛生管理・②献立の見直し・③調理作業手順・④患者サービスⅠ・⑤患者サービスⅡ）業務改善を行っていくという方法で活動を行った。各チームが考察を重ね月1回の全員出勤の日に管理栄養士とミーティングを繰り返しながら様々な方法で改善を行ってきた実践内容と患者からのメッセージを報告する。

## 3. 当院における気管支洗浄液細胞診併用の有用性についての検討

検査技術部

○井上 瞳 廣尾 嘉樹  
永谷 たみ 春名 勝也  
山本 繁秀